

株式会社 千成亭風土

重要課題

取組方針

10年後（2033年度）目標

持続可能な
社会の実現

1. 滋味な滋賀を滋味で盛り上げる！

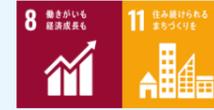
- 「彦根牛」の復活に向けた牛舎やヴィレッジの立ち上げ
- 近江牛のブランド力向上を目的とした国内外への情報発信

「彦根牛」
年間出荷数

200頭

輸出相手国

7ヶ国まで
拡大



2. 「地球倫理」の推進

- フードロスの削減
- エネルギーの使用量削減
- プラスチック製品の削減

包装容器の使用量削減
(原単位)

10%
(2022年度比)

CO₂排出量削減
(原単位)

30%
(2022年度比)



3. 倫理経営の実践によるウェルビーイングの実現

- 社員の生活の安定と向上をはかる
- 時間外労働の削減
- キャリアプランの策定
- 定年再雇用制度の整備
- 福利厚生の実質化

1人あたり付加価値額

1,200万円まで
引き上げ

女性管理職の増加

10人
(2022年度比)

有給休暇の最低取得日数

10日まで
引き上げ



経営理念

- 近江肉の継承
- 豊かな食文化の創造
- 社員と共に喜び社会に貢献

ビジョン

- 地域に愛される千成亭づくり
- SUCCESS 1000VISION 「一十百千万の経営ビジョン」

キャッチフレーズ

- すてきな味で、いいおつきあい
- 近江肉は中仙道を江戸へ

企業理念

サステナビリティ経営方針

働く人を幸せにすること、そして会社を取り巻くすべての人々を幸せにして社会に貢献することを経営の目的として、滋賀の地ならではの滋味を多くの人々に感じていただき、滋賀らしさ、郷土への愛と誇りを醸成することに、命を使い情熱を注いでまいります。